

助成金情報（全国対象）

※締切日順で掲載、休眠預金活用制度による助成金等を含む

●社会福祉法人中央共同募金会

「ボラサポ・令和7年大船渡火災」

令和 7 年大船渡火災の被災地域において、発災直後から行う緊急支援活動、住まいや生活を取り戻す期間までの復旧支援活動や、被災地のコミュニティ再生や町の活性化を図るなどの復興支援活動を対象

【短期活動助成（人件費不可）】助成上限：50万円/件

【中長期活動助成人件費可】助成上限：300 万円/件

⇒ <https://www.akaihane.or.jp/saigai-news/vorasapo/40898/>

※公募中、6/9 締切

●一般財団法人 ASICS Foundation

「ASICS Foundation 助成プログラム」

経済的・社会的に困難な状況にある青少年、障がいのある方、女性が直面する課題の解決に向けて、スポーツ活動に取り組む国内外の団体へ助成

助成上限：500 万円/件（ただし 25 年度は 125 万/件） ※人件費・間接費等も助成対象

⇒ <https://jyosei-navi.jfc.or.jp/search/search/assist/view/9Lx4dPK6jdk2qOb7>

※公募中、6/12 締切

●【休眠預金活用制度】株式会社キッチンハイク

「人口減少地域における保育環境の好循環サイクル創造事業－地域外からの保育留学受け入れを加速する基盤整備事業－」

地域内で孤立・貧困・多重課題を抱える方々への包括的支援モデルを構築する地域団体を対象に、助成と伴走支援

助成上限：1事業あたり最大4,800万円（3年間）、採択予定：5～8団体程度

⇒ <https://kitchhike.jp/news/V9vdrJYD>

※公募中、6/16 締切、5/26 オンライン説明会開催

●一般社団法人生命保険協会

「子育てと仕事の両立支援に対する助成活動」

(1) 休日・夜間保育事業、病児・病後児保育事業、延長保育事業、一時預かり事業等

(2) 放課後児童クラブの受け皿拡大や質の向上

に必要な施設の整備、備品の購入等に係る費用を助成

助成金額 (1) (2) とともに 15 万円または 20 万円、助成総額：2500 万円

⇒ <https://www.seiho.or.jp/activity/social/support/guideline/>

※公募中、6/20 締切

●フィッシュファミリー財団

「チャンピオン・オブ・チェンジ日本大賞 (CCJA) 2025」

日本国内で、誰もが安心して暮らせる社会の実現に向けて、革新的な発想で、人々へ直接的サービスを届けてきた NPO や社会的起業家等の女性リーダーを対象

・チャンピオン・オブ・チェンジ日本大賞：賞金 100 万円＋副賞

・入賞者：賞金 25 万円＋副賞

⇒ <https://jwliccja.org/>

※公募中、6/26 締切、他薦のみ、5/23 オンライン説明会開催

●社会福祉法人中央共同募金会

「被害者やその家族等への支援活動助成」2025

犯罪・交通事故・性暴力・DV・児童虐待等による被害者やその家族・遺族を支援する民間の非営利活動（事業）を、資金面から応援

◆ (1) 小規模活動助成（自助グループ等の小規模な活動への助成）

当事者会・家族会等の自助グループによる活動や小規模団体による活動、助成上限額：100 万円/活動（事業）

◆ (2) 一般助成

上記 (1) 小規模活動助成以外の活動、助成上限額：300 万円/活動（事業）、助成総額：計 7,000 万円 ※今回から助成総額を拡充

⇒ <https://www.akaihane.or.jp/subsidies/sub-orther/40921/>

※公募中、6/27 締切、5/29 オンライン説明会開催

●公益財団法人つなぐいのち基金

「つなぐ助成」

社会的ハンデキャップを抱える子どもたちを支援する団体や事業プロジェクトに助成

助成金額：1 団体 20～50 万円、助成総額：300 万円

※複数団体でのコレクティブ・インパクトを意識した応募の場合は団体 30 万円×団体数（最大 150 万円まで）が上限額

⇒ <https://tsunagu-inochi.org/notice/application-for-grants/>

※公募中、6/30 締切（ただし、仮申込エントリー：必須は 6/23 締切）

●公益財団法人キューピーみらいたまご財団

「子ども」を対象とする食育活動、食の居場所づくり活動へ助成

◆新たに食を通した居場所づくりを始めた団体：【助成プログラム B-2】スタートアップ助成：一律 10 万円

2024 年 6 月以降、新たに子ども食堂など食を通した居場所づくりを開始し、今回の申請時に活動している団体を対象に、立ち上げ時の運営資金を助成

⇒ https://www.kmtzaidan.or.jp/support/application_requirements/second_term.html

※公募中、6/30 締切

●【休眠預金活用制度】一般社団法人グラミン日本

「デジタルスキル研修&起業・就労支援を核としたシングルマザー支援団体の育成・促進事業ー北海道、東北、北陸・甲信越、中国地方を中心とした支援団体モデルの構築ー」生活困窮リスクを抱えるシングルマザーの自立を目的とした「デジタルスキル研修」「伴走支援・コミュニティ形成」「就労・起業支援」の3つを組み合わせた包括的支援を行う事業に助成

助成上限：3000 万円/団体、採択予定：4 団体程度

⇒<https://kyuminyokin.grameen.jp/news/2024kobo>

※公募中、6/30 締切、5/16・22 オンライン説明会開催（重点地域での対面説明会もあり）

●一般財団法人 YS 市庭コミュニティー財団

地域と暮らし・環境・文化・芸術・スポーツなど広く含む、コミュニティーづくりを行う NPO 法人等及び団体等によるコミュニティー活動を支援

助成総額：1,500 万円程度、採択予定：20～30 件程度

⇒ <http://ys-ichiba.org/assisting.html>

※公募中、6/30 締切

●欧州製薬団体連合会（EFPIA）Japan

EFPIA Japan 患者団体支援プログラム「PASE」第 8 回 PASE AWARD 募集

「患者さんの健康及びクオリティ・オブ・ライフ（生活の質）の向上を目指した患者団体活動」

助成金額：15 万～50 万（最大）

⇒ <http://efpia.jp/pase/index.html>

※公募中、7/4 締切

●第一三共株式会社／公益社団法人日本フィランソロピー協会

「第一三共「思いをつなぐ」次世代応援プログラム」

がん領域および難病の患者団体・患者支援団体の活動と次世代を担う人材を支援、下記事業が対象

・患者とその家族の療養環境の改善に係る事業

※疾病や症状に関する啓発事業、患者と家族に対する相談や精神的ケアに関わる事業など

・患者の就学・就労との両立を支える事業

・団体運営を担う次世代の人材育成・教育に係る事業

助成上限：100万円/団体

⇒ <https://www.philanthropy.or.jp/ds/2025/>

※公募中、7/4 締切

●社会福祉法人読売光と愛の事業団

「子ども育成支援事業」

日本で暮らす子どもたちがその環境などに左右されずに、健全に育つように支援活動をされている団体に資金助成

助成上限：50万円/件、助成総額：700万円

※職員給与などの人件費は全体の30%以内で可、今回より助成総額を拡充

⇒ <https://www.yomiuri-hikari.or.jp/kihusien/2025.html>

※公募中、7/4 締切

●公益財団法人 SOMPO 福祉財団 ※東日本地区の NPO 法人が対象

「2025年 社会福祉事業 自動車購入費助成」

障害の有無にかかわらず、すべての人が地域の中でともに支えあいながら暮らすことのできる社会づくりの一助となるべく、自動車を購入する費用を助成

助成上限：170万円/団体、助成総額：1,700万円

⇒ <https://www.sompo-wf.org/jyosei/jidousya.html>

※公募中、受付期間：6/2～7/4 締切

●公益財団法人みずほ福祉助成財団

「2025年度 社会福祉助成金 募集」

主として、障がい児者の福祉向上を目的とする事業や研究を対象に助成

助成上限：150万円/件、助成総額：5600万円 ※今回から助成上限・総額を再拡充

⇒ <http://mizuhofukushi.la.coocan.jp/bosyu/bosyu01.html>

※公募中、7/4 締切

●公益財団法人あしたの日本を創る協会

「令和7年度あしたのまち・くらしづくり活動賞」

地域が直面するさまざまな課題を自らの手で解決して、住み良い地域社会の創造をめざし、独自の発想により全国各地で活動に取り組んでいる地域活動団体（NPO 法人等も可）を表彰

内閣総理大臣賞：賞状・副賞20万円、内閣官房長官賞：賞状・副賞10万円、総務大臣賞：賞状・副賞10万円、主催者賞（5件）：賞状・副賞5万円、振興奨励賞（20件）：賞状
⇒ <http://www.ashita.or.jp/prize/>

※公募中、7/7 締切、自薦・他薦可

●【休眠預金活用制度】認定 NPO 法人キッズドア

「困難を抱えた高校生世代のセーフティネット構築事業」

困難を抱える高校生世代に対して、セーフティネット構築事業（地域や企業と連携した中退・ニート・引きこもりの予防と就職・自立につなげる支援モデルの確立）を行う団体に3年間資金的・非資金的支援

助成金額：1団体あたり1000万程度/年、採択予定：4～5団体

⇒ <https://kidsdoor.net/news/news/20250507.html>

※公募中、受付期間：6/2～7/13 締切、5/29 オンライン説明会開催

●株式会社ブリヂストン／公益社団法人日本フィランソロピー協会

「ブリヂストン BSmile 募金」

環境、安心・安全な Mobility 社会、地域社会、AHL（Active and Healthy Lifestyle）と DE & I、人財育成・教育の5つのターゲット分野に該当し、社会課題の解決に取り組む団体・事業

助成上限：1団体につき100万円、助成総額：800万円

⇒ <https://www.philanthropy.or.jp/bridgestone/2025/>

※公募中、7/14 締切

●公益財団法人ユニバーサル財団

「2025年度 特定活動助成」

全国で心のケアのための傾聴ボランティア活動をしている団体に助成

助成上限：50万円/件・年、最長3年間

⇒ <https://www.univers.or.jp/index.php?civilactgrant>

※公募中、7/18 締切

●公益財団法人 KDDI 財団

「社会的・文化的諸活動助成」

情報化社会の動向に即し、ICT を通じて社会、教育、環境等の課題解決に貢献する NPO 等の活動に助成

助成上限：100 万円/件、採択予定 3 団体程度

⇒ <https://www.kddi-foundation.or.jp/grant/program.html>

※公募中、受付期間：7/14～7/25 締切

●公益信託大成建設自然・歴史環境基金

「2025 年度助成金募集」

国内ならびに開発途上国の自然・歴史環境の保全活用にかかわる活動や研究に助成

助成総額：1,500 万円程度、採択予定：30 件程度

⇒ <https://www.taisei.co.jp/corp/society/kikin/>

※公募中、7/31 締切

●一般財団法人日本国際協力システム

「JICS NGO 支援事業」

開発途上国への援助関連活動を行っている日本の中小規模 NGO・NPO に対して助成

【一般】助成上限：160 万円/件、採択予定：4 団体／【小規模団体】助成上限：100 万円/件、採択予定：3 団体

【多文化共生事業（国内在住外国人支援）】助成上限：50 万円/件、採択予定：2 団体

⇒ https://www.jics.or.jp/jigyuu/ngo/boshu_2025_01.html

※公募中、7/31 締切

●公益財団法人トラスト未来フォーラム

「2024 年度 公募助成」

わが国および諸外国における信託法制、信託事業に関する調査・研究およびそれに関連する金融・経済・法学に係わる調査・研究、関連するシンポジウム等に助成

助成上限：100 万円/件

⇒ <https://trust-mf.or.jp/support.html>

※公募中、受付期間：7/1～8/30 締切

●認定 NPO 法人ホームスタート・ジャパン

「住民寄り添い型伴走支援の社会資源開発モデル事業」

子育ての孤立解消や児童虐待の早期予防のために、子育てを地域で支えあう新たな地域資源の開発にチャレンジし、新規にホームスタート活動を始める地域団体へ活動資金とサポ

ートを提供

ホームビジター養成講座の開催や訪問活動のための資金：委託金上限 40 万円/件＋非資金的
支援、採択予定：8 団体

⇒ <https://www.homestartjapan.org/news/2025shinkijosei.html>

※公募中、26 年 1/31 締切（予定団体数に達し次第終了）、6/23・7/15 オンライン説明会開催